

## 港区基本計画・実施計画（素案）に寄せられた意見について

### 1 区民意見募集（パブリックコメント）

（1）募集期間 令和5年11月11日～同年12月11日

（2）人数・件数

人数	29人
うちインターネット	21人
持参	4人
ファックス	3人
郵送	1人
件数	74件

※件数は、複数の内容を含んだ区民意見を分割した後の件数です。

※港区基本計画（素案）の概要を説明した動画の視聴回数は626回でした。

### 2 区民説明会での参加者意見

（1）開催期間 令和5年11月15日～同月23日

（2）開催回数・参加者数・件数

開催回数	11回
参加者数	106人
件数	81件

※港区基本計画・実施計画（素案）及び地区版計画書（素案）は、合同で区民説明会を実施しました。

※各地区の会場の参加者数は以下のとおりです。

芝地区：23人、麻布地区：14人、赤坂地区：8人、高輪地区：44人、  
芝浦港南地区：17人

※地区版計画書（素案）に寄せられた意見は含みません。

### 3 みなとタウンフォーラム説明会での意見

（1）開催期間 令和5年11月13日～同年12月4日

（2）開催回数・件数

開催回数	9回
件数	61件

港区基本計画・実施計画（素案）に寄せられた意見  
（区民意見募集（パブリックコメント））

No	意見	区分
1	食品トレイや牛乳パックなどのリサイクルゴミの回収場所が商店会の店にない。衣類などを含めてリサイクルスポットがあれば、住民が商店会の店に行く機会が増え、活性化につながるのでは。	インターネット
2	ダイナミックな遊びができる室内遊具のある施設の整備や再開発の際の広場の設置義務化など、幅広い年代の子どもが遊べる場所を増やしてほしい。赤坂地区に住んでいるが、5歳の娘は公園はつまらないと行きたがらず、友人とのつながりができない。	インターネット
3	子どもがいる家庭が、第2子、第3子を出産したときに、広い区営住宅に住める権利を設定してほしい。家が狭くて子どもを増やせず、物件も見つからず、区営住宅の対象でもない。	インターネット
4	計画事業にカナルサイド高浜の建替えがあるが、シティハイツ高浜がカナルサイド高浜の一部であることや建替えの関係性が分からず、注釈を追記してほしい。	インターネット
5	給餌について条例が改正されたが、芝五丁目交差点での鳩への給餌がやめられておらず、鳩が大量にいる状態が続いている。厳しい罰則を設けて警察官が注意するようにしてほしい。	インターネット
6	区立幼稚園の存続のためには、認定こども園のように、給食や1年を通じた預かり保育、PTAなしなどを導入することが最も早いと考える。	インターネット
7	みなとタバコルールを知らない人も多く、子どもや妊婦がいる公園やバス停などでの喫煙は目に余り、注意する人との言い争いなども発生している。公園や公共の場所にアナウンスが流れるボタンを設置するなど、喫煙者を見つけた利用者に被害が及ばない喚起方法を導入してはどうか。	インターネット
8	麻布地区は外国人が多い地域でもあり、子どもたちがすぐに仲良くなれるようにバスケットボールコート（またはハーフコート）をつくってほしい。	インターネット
9	青山中学校のプールに虫や枯れ葉が浮遊しており衛生的とはいえない。赤坂学園などのプールを借りて授業をできないか。難しければ水質管理などをしっかり行い、安全・安心に授業が行われるようにしてほしい。	インターネット
10	海外修学旅行に反対である。我が国の古都、奈良や京都の文化に触れる機会がなくなり、また、子どもたちは安全な国内で班活動を自由に行いたいのではないか。英語研修は別の機会を設けるべき。	インターネット
11	海外修学旅行に反対する。区民の半分近くは私立校に行くため、受益者が限られ不公平である。むしろ震災対策に思い切って取り組むべきである。	インターネット
12	いわゆるLGBT理解増進法が施行され、行政の役割が規定されたが、計画に全く反映されていない。みなとマリアージュ制度やLGBTの差別的取り扱いを禁止していることなどに触れるとともに、法に基づいた取組を拡充すべき。	インターネット
13	区立幼稚園での給食提供を検討すべき。お弁当を持参、又は、冷たいお弁当を配給することは現代に見合っていない。保育園は温かい給食が提供されるのに理にかなっていない。	インターネット
14	区立幼稚園の定員割れが深刻化しているので、夏休みなどの長期休業中の自園での預かり事業を実施すべき。	インターネット
15	小学校入学時の支援をインターナショナルスクールに通う子どもも対象にしてほしい。いわゆる一条校を対象としているが、全ての子どもに公平な機会をとという理念からかけ離れている。	インターネット
16	安易なタワーマンションへの再開発はやめてほしい。人口密度は全国上位の水準であり、子どもも増えているが子育てしやすいとはいえず、人口樹を増やしても緑あふれるまちとは感じない。タワーマンションはマネー・ロンダリングに利用されるおそれもある。	インターネット
17	幼稚園の園児数が減少しているが、特に区立について安易に閉鎖を進めてほしくない。お弁当持参、2年保育、長期休暇をまずは改善してほしい。本村幼稚園は定員割れが顕著だが、簡単に閉園に向かわせてよいのか再考してほしい。	インターネット
18	子どもが3人以上いる家庭に対し、3LDK又は4LDKの住居を価格を抑えて斡旋するか、子育て用の区営住宅の建設を検討してほしい。住居問題が解決しそうなら、3人目を是非とも産んで育てたいと思っている。	インターネット
19	高輪地区の北部の緑被率は低く、かつ、再開発が急速に進んでいる地域もある。高輪地区版計画書（素案）や三田・高輪地区まちづくりガイドラインでも高輪地区北部への対応が不足しているように感じる。	インターネット
20	観光や工事、働くために区を訪れる人が歩きたばこやたばこのポイ捨てをする様子を日常的に見る。事業者への働きかけや小学校、保育園、公園があるエリアでの禁止など、周知方法の工夫が必要である。	インターネット

No	意見	区分
21	今後、区民の平均居住年数は短期化し、短期や定期的な居住者、非居住活動者の増加が想定される。変動的な住民も貴重な財産であり、関わる人々にとってのあるべき姿の実現や課題解決が期待されるのではないかと。	インターネット
22	「避難所環境の充実及び新たな避難所の確保」の取組について、「災害時に避難所の電源供給、情報収集・通信機能、空調機能を確保するため、避難所において太陽光発電や蓄電池、コージェネレーションシステム等の自立分散型電源、24時間使用できる通信環境(Wi-Fi)、停電対応型の空調設備を整備します。」と修文してはどうか。	インターネット
23	高輪4丁目は、周辺エリアの開発の機運が高まっている一方で取り残されている現状がある。防災機能や安全性の向上を図るため、周辺の開発事業者に対して地域住民の意見を聴くように指導するなど、一体的なまちづくりを推進するよう誘導する必要がある。	インターネット
24	港区みどりを守る条例施行規則第11条に規定される緑化面積において、量だけではなく質の向上を促す基準への変更を視野に入れるとともに、「みどりが担う多様な機能に着目した緑化基準の見直しを検討する」と記載すべき。	インターネット
25	持続可能なエリアマネジメント活動を行っていくため、民間事業者等による維持管理やにぎわいづくりに対し、規制緩和や手続きの簡素化、道路・公園等の占用料減免など支援してほしい。「港区エリアマネジメントガイドライン」は、柔軟に改定できる仕組みを整えるべき。	インターネット
26	経済産業省の外国人起業活動促進事業や独自のワンストップ窓口の開設など、「外国人高度人材・創業人材」を対象とする受入施策を記載し、区内の各インキュベーション施設やV・C・CVCとも連携しながら、推進していくべき。	インターネット
27	スタートアップを育成するためには、公共調達の活用が重要である。国や東京都はスタートアップにおける公共調達の促進を推進しており、区も同様の施策を実施することを記載すべき。	インターネット
28	区全体のQOS向上の実現に向け、デジタルリテラシー向上やリスクリングを進めるなど、区職員のデジタル力向上に関する取組を推進する記載とすべき。デジタル教育の専門機関と連携し、教育機会を提供していくべき。	インターネット
29	多様化している移動ニーズにきめ細やかに対応するため、MaaSの活用、超小型モビリティやパーソナルモビリティのみならず、デマンド交通や自動運転等を含め幅広い交通手段を検討していくよう、記載すべき。	インターネット
30	一時滞在施設における備蓄品の枯渇への対応策について示してほしい。また、自助・共助・公助の観点から、避難所や一時滞在施設への物資補給だけでなく、可能な限り在宅避難ができるよう、家庭への備蓄品の支援等を併せて検討すべき。	インターネット
31	区として地籍調査を完遂するうえでの目標等を計画として策定し、適切な予算措置を行い迅速に調査を進めるべき。また、従後土地の登記においては、国土調査法第19条第6項の代行申請を推進すべき。	インターネット
32	健康増進や食育の推進は民間事業者においても取組がなされており、取組内容や課題の把握、連携、支援などを実施してほしい。	インターネット
33	ナイトタイムエコノミー推進の取組として、博物館・美術館について夜間も文化資源に触れることができるよう、夜間開館推進に向けて働きかけるべき。また、シティプロモーションでPRするなど、広報施策と連携すべき。	インターネット
34	区の中学生の制服や部活のユニフォームについて、学校で採寸や受け取りをできるようにし、無料としてほしい。	インターネット
35	テレビやメディアで修学旅行を海外と報道するのは、生徒が危険にあう心配があるので控えてほしい。	インターネット
36	多様性をうたっているが、外国人やLGBTQばかりで街の多様性を訴えていない。同じような建物や景観ばかりつくる再開発を推進することは賛同できない。	インターネット
37	今後、大きな災害の発生が予想されているため、区役所と総合支所の体制強化を検討する必要がある。	持参
38	自転車専用道路を確保するため、建物やマンション建設の際には荷物を積み下ろすスペースをつくること。	持参
39	広報みなどにおいて、補助金に関する特集記事の掲載をしてほしい。	持参
40	三田通りに自転車専用道路が整備されたことはありがたいが、車が駐車されることも多く、自転車は危険である。道路をつくるだけでなく、対策を考えてほしい。	持参
41	すべて評価を付けるのはなしにすべき。自己評価や品評を含む相手への評価もなし。重要である。	持参

No	意見	区分
42	区は国に対してきっぱり羽田空港新飛行経路による飛行は中止せよというべき。検討会とは名ばかりで6回目は1年半以上開催されていない。教室型住民説明会を開催させ、疑問にはっきり答えさせるべき。	ファックス
43	神宮外苑の再開発に伴う樹木の伐採はやめてほしい。開発事業者からの伐採許可申請を許可しないでほしい。緑の保全というだけでなく、歴史的景観、観光資源としても守ってもらいたい。	ファックス
44	東京都内で二酸化炭素排出量が最も多い区として2050年ゼロカーボンシティという目標は遅すぎるため、前倒して施策を推進すべき。二酸化炭素排出源となる超高層ビル、マンション建設を含む大規模開発は見直すべき。	ファックス
45	港区コミュニティバスの運行について、白金台2丁目地区から高輪地区総合支所に行く経路は一日に数本の都営バスしかなく不便を感じている高齢者がいる。不便を解消するため、この地域にコミュニティバスを走らせることを検討してほしい。	ファックス
46	電動アシスト自転車が歩道をスピードを出して走行しており、しばしば危険を感じる。マナーを向上するように管轄の警察署と共同で特別な対策を取ってほしい。	ファックス
47	歴史的にも文化財として価値が認められている高輪築堤や田町駅近くで見つかった鉄道施設などは保存して、新たな観光資源として活用できるように検討してほしい。	ファックス
48	国へ核兵器禁止条約に署名するよう働きかけてほしい。「学生たちが伝える原爆の図展」などへ積極的に後援してほしい。施設利用のサポートだけでなく、区内の小・中学校へイベント参加を呼びかけてほしい。	ファックス
49	白金台、白金、三田5丁目地域にちいばすを走らせてほしい。白金台地域の人達からは10年近く前に陳情が出されており、住民の願いに一刻も早く応えてほしい。	ファックス
50	区有施設は21時30分まで利用できるが、施設の前から発車するちいばすの最終時間は早く、乗車できるように延長してほしい。赤坂区民センターの利用者は困っている。	ファックス
51	オスプレイの事故は私たちに大きな衝撃を与えた。区は特別区で唯一、米軍基地があり、港区平和都市宣言を制定している。オスプレイの飛行停止と配備撤回を求める声を明らかにすべき。	ファックス
52	市街地再開発事業について、本当に地域の人々の発意なのか。開発事業者の発意ではないか。具体例を教えてほしい。私たちの税金を使うべきではない。	ファックス
53	白金一丁目の再開発は連続して行われているが、まちを出た人も多く、にぎやかになるどころか、商店街も少なくなってしまう。コミュニティの視点からきちんと事後評価を行ってほしい。	ファックス
54	田町駅から品川駅へのまちづくりについて、高輪築堤の保存に消極的であり、また、ビル建設は海風をさえぎり、地球温暖化にも影響を与える。今から引き返すことができることは引き返すべき。	ファックス
55	上に立つ人の態度や行動は、区民や職員、企業にも大きな影響力を持つため、区長や副区長、教育長と区民との意見交流の場を数多く持つこと。	ファックス
56	区職員は区の刊行物（暮らしのガイド、いきいき、介護保険制度案内冊子、各種催し等）や広報みなど、区議会だより等はマスターすること。	ファックス
57	区民一人ひとりに広報みなどが届くように対策すること。	ファックス
58	区議会の討論は早口であり、区民に分かるようにじっくりと討論をすべき。	ファックス
59	区議会の議事録の写しを区有施設に設置してほしい。	ファックス
60	区の実績の結果を報告してほしい。	ファックス
61	区職員の仕事ややるべきことを明確にしてほしい。	ファックス
62	区職員の区民に関する状況把握能力の向上に急ぎ取り掛かるべき。他区や他県から通勤する職員は特にである。	ファックス
63	移動に不便な地域を解消すること。長年見捨てられた地域には高齢者が多く居住している。	ファックス
64	移動の困難さや行事参加など、他地区との区民間格差を解消してほしい。	ファックス
65	自宅介護については区への苦情窓口が業者支援の窓口であり、要介護者の意見が反映されない。苦情が処理されるように充実してほしい。	ファックス

No	意見	区分
66	浸水や雨が川のように流れる中で避難所にたどり着くことは困難である。近くの高い建物に入ることができるようにし、避難できる場所として公表できないか。	ファックス
67	区にある防災機関の相互の連携を図るとともに、防災士の資格取得に取り組む企業や学校、商店などを公表してはどうか。	ファックス
68	AEDや消火器、公衆電話がある場所を夜間でも分かるようにしてほしい。	ファックス
69	社会福祉協議会は区の指示を受けてから動くが、台風や浸水、大雨の時にどのように対応するか指針を出すこと。	ファックス
70	防災訓練について、防災関係者や医師、衛生士、企業、ボランティアなど、地域を巻き込み、被災した地域の学びを生かしながら発展させてほしい。	ファックス
71	公衆電話の使い方や紐の結び方、風呂敷の活用方法など、子どもたちに役立つ防災教育をすべき。	ファックス
72	各地域に提案や意見、要望などの投書箱を設置すべき。	ファックス
73	町会・自治会等の相互連携を図るべき。	ファックス
74	白金の丘学園の防災備蓄倉庫に白金地区防災協議会の役員が出入りできるようにしてほしい。現況はその都度協働推進課に連絡して呼び出してきてもらうというやり方であり、非常時も中へ入ることができない。	郵送

**港区基本計画・実施計画（素案）に寄せられた意見  
（区民説明会での参加者意見）**

No	意見	区分
1	三田小山町西地区で再開発が進むなど、新しい住民が増加するが、町会に加入するとともに、町内活動に参加するように呼び掛けてほしい。また、町内には三田春日神社があり、新しい住民も祭りの運営に協力してほしい。	区民説明会 （芝）
2	区の人口が増加する一方で、住み続けたいと思う区民が開発により出ていかざるを得ない状況を区としてどのように考えているか。既存の住民をもっと大切にしてほしい。	区民説明会 （芝）
3	区として人口をどの程度まで増やしたいのか。また、人口を増やすための施策と質を上げるための施策のどちらに力を入れているのか。	区民説明会 （芝）
4	住んでいる人の満足度は高いが、再開発やマンションの建替えにより、高齢者が引っ越して住む場所がない。住み続けることができなくなった人に対する施策はあるか。	区民説明会 （芝）
5	区民住宅になかなか入れず、実質的な支援にはなっていない。区内に住み続けたいと思っていたのに、区外に転出した人がたくさんいることを知ってもらいたい。そういった人に配慮した計画にしてほしい。	区民説明会 （芝）
6	虎ノ門や竹芝地域の人と話すと、まちはきれいで犯罪もなく衛生的で防災もしっかりしているが、人が住んでいないと聞く。こうした傾向が今後さらに進むが、特に芝地区においては、新しい港区の形をつくらざるを得ないのではないかと。	区民説明会 （芝）
7	コンビニは増えているが、商店街で買えたものが買えなくなり、不便になった印象が強い。大きなマンションをつくるときには、マンション内に飲食店や商店などを入れるようにできないか。	区民説明会 （芝）
8	田町駅西口駅前地区の開発に当たっては、地下を利用したり、駅と連続化することを計画できないか。家族で食事できるレストランを誘致してほしい。	区民説明会 （芝）
9	区の職員は区内に居住する人がほとんどいないため生活感がない。そのような状況でどのように街づくりを進めていくのか。	区民説明会 （芝）
10	芝地区は人口が10%増えると予測しているが、日本の人口は減少しており、未来を担う子どもたちが減っていく中で、港区だけ増えていくというのは、不安を持たざるを得ない。	区民説明会 （芝）
11	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や大阪万博のように、当初より事業費が増える事例が多くあるが、基本計画の財源は担保されているのか。	区民説明会 （芝）
12	区内にはマンションが多く立地しているが、避難訓練や消火訓練は行われず、防火管理者の資格保有者も少なく、改善すべき。また、避難訓練への更なる参加を促してほしい。	区民説明会 （麻布）
13	区の東部は道路が入り組んでいて迷うことも多いため、散歩マップなどを配布すべき。	区民説明会 （麻布）
14	区ホームページから観光マップや避難所マップをダウンロードできるようにすべき。民間の地図アプリなどと連携すると使いやすくなる。	区民説明会 （麻布）
15	コミュニティに参加できるように、ラウンジのような場所があるとよい。絵本の読み聞かせやカウンセリングなどを行ってはどうか。	区民説明会 （麻布）
16	キャッシュレス決済については、一部の決済サービスだけでなく、クレジットカードなど多様な方法で利用できるとよい。	区民説明会 （麻布）
17	学校の放課後は教室が空いているので、塾に通えない子どもたちの勉強を支援する施策を実施してはどうか。	区民説明会 （麻布）
18	旧麻布保育園用地の活用について、仮設の麻布いきいきプラザが移転したのち、福祉やコミュニティの場として就労施設やシェアハウスをつくってはどうか。民間に売却せずに公共目的で活用してほしい。	区民説明会 （麻布）
19	自転車と歩行者の空間分離について、左折しようとした自転車がトラックに巻き込まれて運転者が亡くなる事故があったため、赤羽橋交差点を計画事業に追加できないか。	区民説明会 （麻布）
20	計画事業に狸穴公園のトイレの改修を追加してほしい。	区民説明会 （麻布）
21	子育て送迎ルートについて、具体的にどのような取組を行い、どの道路を整備するのか分かるように記載すべき。	区民説明会 （麻布）
22	マンションの住民に対しても、町会や地域防災協議会から防災訓練などの情報が届くようにしてほしい。	区民説明会 （麻布）
23	麻布台ヒルズが竣工したが、開発があった場合、居住していた住民は引っ越さなければならぬのか。また、住民の合意は区が調整しているわけではないのか。	区民説明会 （麻布）

No	意見	区分
24	旧麻布保育園用地の活用について、この用地単体で考えるのではなく、地域全体で考えてはどうか。	区民説明会 (麻布)
25	都立六本木高校の体育館の裏の空き地について、開発で住民が増えるので、幼稚園の用地として拡張してはどうか。暫定利用は駐車場でもいいが、夜間や早朝は出入りできないようにしてほしい。また、複数ではなく、主たる事業者に一括で貸し出してほしい。	区民説明会 (麻布)
26	空き家に関する法改正を踏まえた取組を検討すべき。	区民説明会 (麻布)
27	老朽化した建物を解体工事する際のアスベスト対策はどのようにしているか。	区民説明会 (麻布)
28	区民等意識調査について、一般的な調査では回答率が60～70%であれば信頼できるが、21.3%は低い。次回は回収率を上げる工夫をしてほしい。	区民説明会 (麻布)
29	区の人口が16万人だった頃は、公立学校がなくなることを危惧していた。今回の計画では28万2千人となることを見込んでいるが、どのくらいまで増えていくと考えているのか。	区民説明会 (麻布)
30	3年前の素案説明会に参加した際はもっと参加者数が多かったと思うが、開催の周知はどのように行ったのか。	区民説明会 (赤坂)
31	広報みなど11月11日号に基本計画素案の記事があるが、二次元コードから区ホームページを閲覧しないとパブリックコメントの詳細が分からず、素案説明会の日程は紙面に掲載した方がよかった。	区民説明会 (赤坂)
32	計画の素案に関して、より多くの人の意見を聴いた方がよい。素案説明会の周知方法を検討してほしい。	区民説明会 (赤坂)
33	素案説明会の周知に当たり、区設掲示板を活用すべき。	区民説明会 (赤坂)
34	素案説明会のチラシについて、もう少し目立つように周知し、3年に1回の貴重な機会に区民が参加できるようにしてほしい。	区民説明会 (赤坂)
35	素案説明会に3名しか参加していないため、全11回の開催回数を減らしてでも参加者数が増えるように工夫した方がよいのでは。	区民説明会 (赤坂)
36	基本計画では、予算が担保されている実施計画が重要である。予算は区が決めるのか、区議会が決めるのか。また、予算の編成過程で区民ミーティングや有識者会議など、区民等の意見を反映する仕組みはあるのか。	区民説明会 (赤坂)
37	道路整備について、計画や進捗状況が分かるように記載してほしい。国道246号から南青山6丁目までが優先路線で拡幅の計画があると聞いているが、いつ工事が始まるのか気になる。	区民説明会 (赤坂)
38	羽田空港の新飛行経路について、住民の気持ちを理解して具体的に取組を進めてほしい。飛行経路の分散化に向けて、区でチームをつくって国へ働きかけるなど、直接意見を交換できるような仕組みをつくるべき。	区民説明会 (赤坂)
39	羽田空港の新飛行経路について、もっと情熱をもって対応してほしい。飛行経路を分散させるためにはテクノロジーが必要であり、研究チームをつくり、ITにより経路の代案を作成して提案してはどうか。	区民説明会 (赤坂)
40	羽田空港の新飛行経路について、区が立案するだけでなく、議員立法もあり得るのではないか。	区民説明会 (赤坂)
41	神宮外苑の再開発により高層ビルができることで、住民の生活環境への影響が大きい。事業者の説明会でも多くの反対意見が出ている。事業者は公益を考えているとは思えず、明治神宮があることも考慮し、区として対応してほしい。	区民説明会 (赤坂)
42	計画事業の歩道の整備について、計画の前期から後期にかけて同じ路線が連続して掲載されていない箇所があり、分かりやすく記載を整理してほしい。	区民説明会 (赤坂)
43	羽田空港の新飛行経路について、飛行経路の確定には反対であり、真下に住んでいるので気にはなるが、仕方がない面もあると思っている。	区民説明会 (赤坂)
44	神宮外苑の再開発については、日本国民として反対である。緑が減ることが心配であり、移植をしても古い木は根付かない。少しでも木を切らないようにしてほしい。	区民説明会 (赤坂)
45	明治神宮野球場は歴史的建造物であり、再開発に当たっては住民との討論の場を大切にしながら、共存していくことが重要である。古い建物を大事にしなが、冷たいまちにならないよう、住民と会話をし、生活環境を考えながら開発を進めてほしい。	区民説明会 (赤坂)
46	防災行政無線はほとんど聞こえない。改善されないのは事業者の技術力がないからではないか。公開入札をしてもらいたい。	区民説明会 (赤坂)
47	神宮外苑の再開発事業に対して、区の支出はどのように決めているのか。	区民説明会 (赤坂)

No	意見	区分
48	コミュニティづくりをどのように支援していくのか具体的に記載すべき。	区民説明会 (赤坂)
49	以前、大規模地震が発生した際にエレベーターが止まり、湾岸地域から転出したいとの声があった。防災の視点からも、マンションの住民に町会・自治会に加入してもらうため、建築確認申請の際に働きかけをできないか。	区民説明会 (高輪)
50	三田5丁目と白金高輪地域にはちいばすが運行しておらず、無料乗車券を活用できない人がいる。また、白金台1丁目から北里大学病院に行くためにバスを乗り継ぐ人もいる。私も三田5丁目に住んでいるが、高輪台駅まで遠回りで行かざるを得ず、これらの地域でもちいばすを運行してほしい。	区民説明会 (高輪)
51	今年の夏は異常気象で地球沸騰化と言われるほどの状況であり、緊急に対策が必要である。ゼロカーボンシティは2050年では遅く、子どもたちのためにより早く目標を達成し、親の世代で状況を打開すべきである。	区民説明会 (高輪)
52	羽田空港の新飛行経路となって3年8か月が経過するが、区民は騒音や落下物に大きな不安を抱えており、低空飛行をなんとかしてほしい。また、国が住民説明会を実施するように要望してほしい。	区民説明会 (高輪)
53	区の貴重な財産である高輪築堤を活用したまちづくりを検討してほしい。田町駅周辺で新たに出土したと報道されており、JR東日本の所有地とはいえ、残して観光に活用できないかなど区として関わってほしい。	区民説明会 (高輪)
54	高輪ゲートウェイ駅周辺の再開発では、区として、どのような企業や人が来て、どのような街になると検討しているか。検討していないのであれば、JR東日本と密接に協議してほしい。	区民説明会 (高輪)
55	区は、タワーマンションや高層のオフィスビルが50年、100年後にどうなるか考えているか。開発が行き過ぎているように感じるが、区として開発をどのように捉えているか。	区民説明会 (高輪)
56	区の公園は公衆便所がきれいで、担当部署の努力が伺える。公園の管理は指定管理者が行っているが、区が直接管理すべき。また、公園は区民のものであることを認識し、開発で廃止すべきではない。	区民説明会 (高輪)
57	高齢者や子ども、歴史を大事にしながら、開発ではなく新しい港区を打ち出してもらいたい。区民の意見や気持ちを受け取る姿勢が見えない点については改善し、引き続き頑張ってもらいたい。	区民説明会 (高輪)
58	地下鉄駅にエレベーターやエスカレーターが少ない。バリアフリーのまちづくりを掲げているが、足の悪い方や体調を崩された方にとって住みにくいまちだと感じた。	区民説明会 (高輪)
59	バスの減便により地下鉄を使わざるを得ないという話もあったが、ますます高齢化が進む中、高齢者が安全に生活圏を楽しめるようにしてほしい。	区民説明会 (高輪)
60	メリーロード高輪で車道ではなく狭い歩道を走る電動自転車に危険を感じたことが何度もある。交通事故が起きないように、自転車は車両であり、安全に運転するよう強力に周知してほしい。	区民説明会 (高輪)
61	新たな開発については、開発指導要綱に町会・自治会への加入促進に関する記載を検討すべき。	区民説明会 (高輪)
62	高輪ゲートウェイ駅周辺の再開発により住戸が増加するが、通学区域や町会の範囲がどうなるのか明確にし、早い段階で地元と協議できるようにしてほしい。	区民説明会 (高輪)
63	高輪ゲートウェイ駅周辺の再開発では、既存の住民と新たな住民が協働し、相乗効果が生まれるように誘導してほしい。	区民説明会 (高輪)
64	高輪ゲートウェイ駅周辺の再開発では国道を挟むが、登下校する子どもたちの安全のため、横断ルートを確保すべき。地下道とペDESTリアンデッキを整備することが理想だが、早い段階で事業者と協議すべき。	区民説明会 (高輪)
65	東京メトロ南北線が延伸するが、白金台駅には停車しない。費用はかかるものの利便性のメリットの方が高いと思われるため、停車するように要望してほしい。	区民説明会 (高輪)
66	町会では区のチラシなどを配布しているが、共同住宅を含めた各戸に配ることが負担になっている。デジタルサイネージの普及を加速し、共同住宅ではデータを流すようにすればよいのでは。	区民説明会 (高輪)
67	素案説明会で素案の冊子を配布しているが、廃棄されるため、環境負荷軽減の観点からもペーパーレス化してはどうか。若い人が町会に参加しているが、紙媒体の必要性は低く感じる。	区民説明会 (高輪)
68	老朽化したマンションや空き家への対策、建替えの取組について記載しているか。	区民説明会 (高輪)
69	室内で堆肥をつくれる防臭対策バッグを配布する自治体があり、近郊農家やリサイクル業者が回収・販売するなど食料自給率の向上につながっている。区でも生ごみの削減に取り組んでいくべき。	区民説明会 (高輪)

No	意見	区分
70	電動キックボードやシェアサイクルの利用者が増加し、違法な路上走行が見受けられるが、警察と連携して対策すべき。特に、社会人が赤信号を高速度で横断する自転車を見たことがあり、企業に対する啓発が必要である。	区民説明会 (高輪)
71	「2040年問題」もあるが、区は計画期間終了以降の人口を推計しているか。夜間人口だけではなく、昼間人口の推移も考慮する必要がある。	区民説明会 (高輪)
72	公園や道路について、高輪公園や桂坂、桑原坂、メリーロード高輪は整備が予定されていたと思うが、なぜ計画に掲載されていないのか。	区民説明会 (高輪)
73	マンションの震災対策について、自助・共助だけでなく、区からの案内や支援はあるか。	区民説明会 (高輪)
74	素案説明会に若者が参加していない。長期計画なので若者にとってよい社会をつくる必要があるが、意見を寄せられるような取組をしているか。	区民説明会 (高輪)
75	商店等への補助金はメリットがないものが多い。事業所用エアコンの設置助成を利用したときも区外の事業者による設置を勧められた。商店街の店舗は高齢者の交流場所にもなっており、客の維持のために値上げをできない店舗を支援すべき。	区民説明会 (高輪)
76	区の様々な課題について若者と協議できるようにしてほしい。	区民説明会 (高輪)
77	区のX(旧Twitter)は他のアカウントにリポストなどの反応をしておらず、一方的な投稿だけでは周知につながらない。投稿する担当を若年層にしてはどうか。	区民説明会 (高輪)
78	白金いきいきプラザは工事で一時的に利用できなくなり、高齢者は集まれなくなるが、その期間はどのように対応するのか。白金いきいきプラザまでは距離が遠い。	区民説明会 (高輪)
79	国外からのミサイルの飛来等を想定し、区内に避難シェルターの整備などは検討しているか。	区民説明会 (高輪)
80	計画の推進に当たっては、柔軟に改善を加えながら進めてほしい。例えば、イベントで人が集まらないのであれば、内容を変更して更によりものにしていく努力が必要である。	区民説明会 (芝浦港南)
81	区のことをあまり知らず、知るきっかけになればと思い参加したが、みんなが楽しく、安全に暮らせるように引き続き取り組んでほしい。	区民説明会 (芝浦港南)

**港区基本計画・実施計画（素案）に寄せられた意見  
（みなとタウンフォーラム説明会での意見）**

No	意見	区分
1	エリアマネジメントの推進について、開発事業者は自身の資金で事業を進めているため、神宮外苑の再開発のように木を伐採することになる。住民が参加しながら進めていかないと価値のないものになってしまう。	第1グループ 街づくり
2	海外修学旅行について、区の財政状況が悪くなった場合は中止となるのか。修学旅行先を海外とすることは反対だが、財政状況が悪くなった場合に中止にしてしまうと、海外に行くことができた世代との公平性がなくなってしまう。	第1グループ 街づくり
3	人口は増えていると思うが、子どもは減ってきているのではないか。	第1グループ 街づくり
4	海外修学旅行について、シンガポールは英語といってもシングリッシュである。シンガポールを選択した理由として、日系企業が多いことを挙げているが、生徒を助けてくれるわけではなく、大きい事故があった場合も不安である。	第1グループ 街づくり
5	散歩マップは高齢者が見ることが多いと思うが、ホームページだけでなく公園などにも設置できないか。運河沿いに地図があるように、現地にあった方がよい。	第1グループ 街づくり
6	道路通報システムはとても見やすくよいものであるが、区民に知られておらず周知すべき。	第1グループ 街づくり
7	オンラインでクリックするだけで、ベンチマップや散歩マップなどを切り替えられるように、ひとつのアプリにまとめるべき。例えば、どんなベンチか分かるような仕掛けもよい。	第1グループ 街づくり
8	道路通報システムについて、稼働から1年半で投稿数が50件程度なのは少ない。他のアプリも集約し、ひとつのアプリを区独自につくってはどうか。	第1グループ 街づくり
9	政策の成果指標について、なぜ満足度が高くなったのか。また、計画目標値を上方修正しているが、上昇幅が小さいのではないか。	第1グループ 街づくり
10	政策3施策2の成果指標の放置自転車の台数はどのように設定したのか。	第1グループ 街づくり
11	空き家対策はどのように進めていくのか。区はマンションが多いため、空き家は問題になっていないのか。	第1グループ 街づくり
12	デジタルサイネージを公園に設置して情報発信していると思うが、バス停での発信に加え、設置や維持のコストが高いため、民間の設置しているデジタルサイネージを活用できるように協力を要請してはどうか。	第1グループ 街づくり
13	エリアマネジメント活動について、エリアマネジメント団体にコーディネーターを配置して取組が進むとよい。また、水辺の散歩道の整備にも関連するが、計画段階だけでなく、実施段階でも区民が関わられるように、機会をつくってほしい。	第1グループ 街づくり
14	私自身、防災協議会に入り、地域で活動している中で考えていたことと、実際に現場で行っていることとの差を感じている。基本計画は実行しつつ、適宜、マイナーチェンジをしながら進めてほしい。	第2グループ 防災・生活安全
15	基本計画をつくり、区として取組を進めていくことは大変評価しているが、民間企業など地域資源を一層活用してはどうか。	第2グループ 防災・生活安全
16	みなとタウンフォーラムのファシリテートについて、委託事業者に任せる範囲を再検討してほしい。区職員も参加者に寄り添った進行をしており、役割を担うことができるのではないか。	第2グループ 防災・生活安全
17	携帯トイレの配布について、ポストに入ったままになっている世帯もあり、防犯の面で課題があるのではないか。	第2グループ 防災・生活安全
18	防犯カメラ貸与事業について、区に相談をしたがその後連絡がなくなってしまう、どのように対応をしているのか。	第2グループ 防災・生活安全
19	防災に関するチラシやSNSを用いた情報発信が目につくようになってきた。今後認知する人も増えると感じており、引き続き取り組んでほしい。	第2グループ 防災・生活安全
20	11月にテレビ局と連携して防災フェスが開催されたが、他のテレビ局とも連携を広げれば、より盛り上がったのではないか。	第2グループ 防災・生活安全
21	サステナブルに力を入れている企業もあり、企業ごとに特色があるので、防災面からも持続性を高める視点から企業との連携につながっていくとよい。	第2グループ 防災・生活安全

No	意見	区分
22	防災ポータルに期待している。現在、防災ハザードマップについては、土砂災害など災害の種類ごとにつくられているが、ひとめで分かるようにレイヤーで見られるようにできないか。	第2グループ 防災・生活安全
23	地域と地域をつなぐ仕組みがあるとよい。横串の視点で、地域間でも発災時お互いが助け合うようなつながりが平時からあると、より地域の防災力が高まるのではないか。	第2グループ 防災・生活安全
24	異常気象などの環境の変化が顕著となる中で、次に新型コロナウイルスのような危機があった際、環境面において区はどのように対応するのか。	第3グループ 環境・リサイクル
25	再開発事業等において区が事業者に対して緑化指導をするが、猛暑の時、休憩のために大規模建築物敷地の緑地帯に腰を掛けていたら、警備員に追い出された。区の指導とはどういうものなのか。	第3グループ 環境・リサイクル
26	国、東京都、区で垣根があり、この垣根を超えて一体的に進めれば、もっとコストダウンしながらよりよいサービスにつなげられるのではないか。	第3グループ 環境・リサイクル
27	降雨時における東京湾の水質悪化について、改善に向けて東京都とどのように連携しているのか。	第3グループ 環境・リサイクル
28	路上喫煙について、罰金を科している自治体もあるが、区はどのように考えているか。吸い殻が落ちている印象があり、特に路地の橋などに多いように感じており、過料も必要ではないか。違反回数を明示する仕組みや広告機構とタイアップした啓発などに取り組むべき。	第3グループ 環境・リサイクル
29	千代田区はテナントが入らない民間ビルの1階を喫煙所に行っているケースがあり、そのためか、路上で吸い殻を見たことがなく参考とすべき。	第3グループ 環境・リサイクル
30	基本計画に基づいてどのように事業を予算編成していくのか。また、予算事業について、基本計画のどの政策・施策に該当するか分かるように示しているか。	第4グループ 地域コミュニティ
31	区で取り組んでいる事業の周知不足を感じている。区民に対しても基本計画をとおしてだけでなく、積極的に情報提供をしていただきたい。	第4グループ 地域コミュニティ
32	みなとタウンフォーラムに参加したが、計画に基づいてどのような取組が行われたのかフィードバックされる機会をつくってほしい。それも地域コミュニティのひとつの形なのではないか。	第4グループ 地域コミュニティ
33	今回のみなとタウンフォーラム提言を踏まえて、町会のデジタル化支援の取組に関連する施策の成果指標について、デジタル化に関するものに見直さないのか。	第4グループ 地域コミュニティ
34	基本計画は全庁の基盤として大切だが、実際の現場でニーズに即応した取組を毎年度考えていくことが必要である。各総合支所において地域ごとの特性を生かして柔軟に取り組める体制を整えてほしい。	第4グループ 地域コミュニティ
35	民生委員とボランティアなどの横の連携が不足しているので、民間企業の力も借りながら、情報発信という点からもつながりを強固にしてほしい。	第4グループ 地域コミュニティ
36	国際交流では、日本人の関わりも大切である。文化共生ややさしい日本語の取組を学んだが、もっと日本人が国際交流に関わっていくべきだと感じた。	第5グループ 国際化・文化
37	ビジネスコンペの推進役は誰が担うのか。ビジネスマッチングに優れ、専門性のあるものが担うべき。	第6グループ 産業・観光
38	浜松町駅にあった観光案内所は工事に伴いどうなっているのか。浜松町駅から増上寺の歩道には外国人が多くいるため、沿道に観光案内所を設置してはどうか。	第6グループ 産業・観光
39	スタートアップや中小企業（第二創業）が活躍できる環境整備を提言したが、第二創業についてもスタートアップの取組に含まれているのか。	第6グループ 産業・観光
40	中小企業の人材確保についてもしっかりと取り組んでほしい。	第6グループ 産業・観光
41	スタートアップが単独では難しい事業者をどのようにマッチングするのか。プランニングミーティングなど、積極的かつ具体的に取組を検討してほしい。	第6グループ 産業・観光
42	産業や観光に対して提言したが、成果指標はもっと細かい方がよい。計画目標値はもっと上方修正してもよいのでは。	第6グループ 産業・観光
43	ナイトタイムエコノミーについて、区は補助や支援する立場ではなく、主体となって取り組むべき。	第6グループ 産業・観光
44	シティプロモーションは、どの程度の規模まで実現可能なのかは、MINATOシティプロモーションクルー認定事業者に委ねることになってしまうのではないか。	第6グループ 産業・観光
45	シンガポールやドバイでは噴水ショーなどを行っている。民間だけではなく、区として目玉となるスポットをつくる計画はあるか。	第6グループ 産業・観光
46	観光政策について、区がリードし、区が主導で進めてほしい。ツアーなどのように一過性の取組ではなく、伝統文化交流館を活用するなど、交流の場があるとよい。	第6グループ 産業・観光

No	意見	区分
47	産業などの分野別に、区の職員と一緒に取組を検討する行動チームを公募してはどうか。	第6グループ 産業・観光
48	道徳教育の必要性を議論したが基本計画に反映されていない。それどころか、LGBTを強調し、道徳教育の重要性が欠如している。いじめは多様性の理解の欠如ではなく、また、人権教育は道徳教育と同等ではない。提言した「いじめについて考える日」などはどうなったのか。	第7グループ 子育て・教育
49	豊かな心の醸成について、道徳教育が重要であり、先人に学ぶことや国・地域を愛する心の醸成などが必要である。	第7グループ 子育て・教育
50	道徳教育の更なる拡充について、新規で取組に計上すべき。不登校については新規で設ける必要性はなく、喫緊の課題は児童・生徒の心の問題である。	第7グループ 子育て・教育
51	保育園の種別を問わず、可能な限り互いに刺激を受け合えるように、区からも交換研修への参加を呼び掛けてほしい。	第7グループ 子育て・教育
52	保育の量だけでなく、質の向上も進めてほしい。	第7グループ 子育て・教育
53	公立幼稚園に空きがあると聞いており、子育て世帯の働き方から保育園の方が需要があるのではないかと。幼稚園と保育園、両方の機能を併せた施設をつくる予定はあるか。	第7グループ 子育て・教育
54	海外修学旅行について、修学旅行に行く当事者からはどのような意見が寄せられているのか。	第7グループ 子育て・教育
55	教員を対象とした研修が多いが、負担になっていないか。	第7グループ 子育て・教育
56	子どもがスポーカルに参加しており、大変助かっている。運営はボランティアが担っているが、大変だと思うので謝礼を渡してはどうか。	第8グループ 生涯学習・スポーツ
57	カームダウン・クールダウンスペースの設置に向けて、引き続き検討を進めてほしい。	第9グループ 福祉・保健
58	基本計画は今後の方向性を示すものだと思うが、具体的な取組はどのように進めていくのか。取組を実行し、チェックして改善につなげていくことで、区がよりよいものになるとよい。	第9グループ 福祉・保健
59	筋肉量が落ち、体力の向上をあきらめる高齢者が多いと感じる。こうやればよくなることを気付かせ、やる気を起こすことが大事では。特に男性は運動プログラムへの参加が少ない。	第9グループ 福祉・保健
60	パートナーが亡くなった後、残った方を精神的に支えられるような取組を具体化してほしい。	第9グループ 福祉・保健
61	アメリカでは障害児が大学に行ける機会があり、自身の強みやできることを見つけ、就労につながっている。支援サービスを受けず、社会的なコスト減にもつながっているため、取組を検討してほしい。	第9グループ 福祉・保健